

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

Table with columns for project details, funding sources, and financial data. Includes sub-headers for '事業の概要' and '交付対象事業の区分'. Rows list various projects like '地域医療支援事業' and '防犯対策推進事業'.

No.	確認済事業	補助・単独	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③種別(対象者・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未採構想20との該当関係)	事業開始期	事業終了期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に關連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終了期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分				
																	総事業費	B									補助対象外経費			
																		補助対象事業費	C	D	E	F								
18	○	単	1236	公共空間安全・安心確保事業		①感染症拡大防止対策として、避難所や健診等の対応にあたって公共施設における安全・安心を確保するため、必要な用品の整備を行うもの。 ②感染症拡大防止のための消耗品・備品購入費 ③(1)消耗品費 下記内容 非接触体温計17800円×140本 感染対策エプロン20枚×3,000円 電子血圧計5台×20,000円 消毒用アルコール30万円 検診時ジャージ10着×7800円 (2)備品費 避難所用防護壁26,000円×50個 ④大口・菱刈庁舎、図書館、文化会館、総合保健福祉センター、校区公民館、体育施設、指定避難所24か所等	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.5	R3.3	4,300				4,300	-	-				R2補正(地)			
19	○	単	70	地域の特産品開発・魅力向上事業		①地域観光DMOを中心として、地域の特産品の開発やパッケージ制作、販促PRを行い、ネット販売等を通じて地域産業の回復の一助とする。 ②企画・マネジメント・実践を通じた事業委託 ③業務委託料6,050千円 (マーケティング)990千円、デザイン費1,617千円、試作品製作費2,013千円、宣伝広告費1,430千円) ④地域観光DMO(予定)	-	-	-	-	-	-	①-III-2. 地域経済の活性化	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	6,050				6,050	-	-				R2補正(地)			
20	○	単	69	自然体験型観光資源磨き上げ事業		①Withコロナでの観光振興として、キャンプ場の調理スペースの環境改善を行うことで磨き上げを図る。また、感染リスクの少ないソロキャンプが見直されており、新たなニーズに対応するため、貸出用テントを購入すると同時にキャンプ場周辺を散策するための貸出用自転車を購入し地域の魅力を感じてもらおう。 ②アウトドア環境の改善(換気対策)や魅力向上のために必要な施設の改修費及び用具の購入費、宣伝費 ③バンロー改修(換気扇、空調、デッキ、デザイン改修) ・設計委託3,360千円 ・施工管理委託1,400千円 ・建築工事42,000千円(14棟) (炊飯機改修、薪ストーブ設置、備品等納入倉庫) ・貸出用テント購入(ティンビーテント等) 137,500円×4張=550千円 ・貸出用自転車(アシスト機能付き) 100千円×10台 ・宣伝用チラシ等印刷 30千円 ④市営キャンプ場	-	-	-	-	-	-	-	III-2. 地域経済の活性化	①新たな旅行	R2.9	R3.4以降	48,340				48,340	-	-			事業規模より当該年度に終了する見込みがないため、繰越予定としている。	R2補正(地)		
21	○	単	5469	地域資源活用看板作成事業		①多様な地域資源の活用及び統一したデザインによる観光資源の磨き上げのため、地元デザイナーや地元産材の活用により、観光地のサインや地域資源の紹介看板を作成し、滞留性のある観光スタイルの実現を図る。 ②地元デザイナーによるデザイン料、サインや看板の製作・設置に係る費用(地元産材の活用も含む) ③デザイン料 850千円 設計委託 2,420千円 サイン設置費(30か所) 16,380千円 ④市有の観光地	-	-	-	-	-	-	①-III-2. 地域経済の活性化	①新たな旅行	R2.12	R3.4以降	19,650				19,650	-	-			事業規模より当該年度に終了する見込みがないため、繰越予定としている。	R2補正(地)			
22	○	単	-	観光施設感染予防対策事業		①市外からの利用客が多いキャンプ場等の観光施設における感染症拡大の予防対策として、利用者との接触を避けるため、インターホンの設置やウイルス殺菌のためのシャワー室等を整備することで、より安全で衛生的な滞在活動を促す。 ②感染症拡大防止につながる用品・機器の購入費、シャワー機の整備費(設計費含む) ③消毒用ポンプシステム(受付用) 17,000円×5台 ・空気清浄機(受付用) 37,400円×2台 ・インターホン設備(受付用) 85,800円×2か所 設計委託2,240千円 ・施工管理委託1,000千円 ・建築工事63,000千円(14棟) (シャワー室、用具室、教護室、交流スペース、浄化槽設備) ④市有キャンプ場(2か所)	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R3.4以降	66,572				66,572	-	-			事業規模より当該年度に終了する見込みがないため、繰越予定としている。	R2補正(地)		
23	○	補	-	学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①児童・生徒の学習保障を確保するために各学校が感染症対策等を徹底し、感染拡大のリスクを最小限にする。(感染症対策のためのマスク等購入支援事業分) ②市内小中学生に配布するマスク購入に係る経費 ③マスク購入費(小学生1,150人×340円、中学生496人×340円) ※ 補助対象経費599千円の補助率(補助率1/2) ④市内小中学生	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.4	R3.3	1,452	559	279	280	-	-	893				R2補正(国)			
24	○	単	-	小中学校感染症対策事業(地方単独)		①児童・生徒の学習保障を確保するために各学校が感染症対策等を徹底し、感染拡大のリスクを最小限にする。(感染症対策のためのマスク等購入支援事業分) ②市内小中学生に配布するマスク購入に係る経費 ③マスク購入費(小学生1,150人×340円、中学生496人×340円) ※ 補助対象事業費599千円を超える地方単独上乗せ ④市内小中学生	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.4	R3.3	893				893	-	-			学校保健特別対策事業費補助金(文部科学省)	R2予備費(地)			
25	○	補	-	学校保健特別対策事業費補助金	文科	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①児童・生徒の学習保障を確保するために各学校が感染症対策等を徹底し、感染拡大のリスクを最小限にする。(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業分) ②各校長の判断により行う感染症対策等に係る消耗品 ③小学校14校×100万円、中学校2校×150万円 対象事業費17,000千円×1/2=8,500千円(国庫補助額) (感染症対策消耗品、非接触型体温計、大型扇風機、加湿器等) ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	17,000	17,000	8,500	8,500	-	-	-				R2補正(国)		
26	○	補	-	公立学校情報機器整備費補助金	文科	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①臨時休校に伴う遠隔学習に対応した設備を整備し、児童・生徒の感染拡大と学習の遅延を防止する。(学校からの遠隔学習機能の強化事業分) ②遠隔学習に必要な学校側の設備の整備費用 ③備品購入 70,000円×37台(総事業費) (モバイルカメラ、マイク、ワイヤレスディスプレイ) ※ 補助対象事業費3,500円×1/2×16校 ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①教育	R2.6	R3.3	2,590	560	280	280	-	-	2,030				R2補正(国)			
27	○	単	103	学校ICT・遠隔学習強化事業(地方単独)		①臨時休校に伴う遠隔学習に対応した設備を整備し、児童・生徒の感染拡大と学習の遅延を防止する。(学校からの遠隔学習機能の強化事業分) ②遠隔学習に必要な学校側の設備の整備費用 ③備品購入 70,000円×37台 (モバイルカメラ、マイク、ワイヤレスディスプレイ) ※ 補助対象事業費560千円を超える地方単独上乗せ分 ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①教育	R2.6	R3.3	2,030				2,030	-	-			公立学校情報機器整備費補助金(文部科学省)	R2補正(地)			
28	○	単	108	GIGAスクール構想推進事業		①光ファイバ回線や一人一台タブレット整備と併せて、学校内のICT機器環境を整え、GIGAスクール構想の実現を加速化する。 ②補助対象とならない学校ICT関連機器の購入費用 ③大型提示装置75型580,030円×4台 " 65型426,470円×22台 " 55型388,170円×11台 電子黒板運用ソフト 82,720円×37台 指導者用端末(本体・ソフト) 253,660円×55台 ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①教育	R2.9	R3.3	32,764				32,764	-	-				R2補正(地)			
29	○	補	-	学校臨時休業対策費補助金	文科	(学校給食返還等事業) ①学校の臨時休業等に伴う学校給食休止により、発注済み食材を供給する事業者に対し損害部分を補助する。 ②学校給食休止によりキャンセルとなった食材の損害部分の補助 ③補助対象経費432千円(パン89,883円、牛乳342,072円)(補助率3/4) ④該当事業者	-	-	-	-	-	-	①-I-8. 学校の臨時休業等に伴う環境整備	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	432	432	323	109	-	-	-				R元予備費(国)			
30	○	補	-	学校施設環境改善交付金	文科	(安全で安心にスポーツができる体育館・武道場の施設整備事業) ①感染症拡大を防止するため、屋内体育施設に換気設備を整備する。 ②屋内体育施設への換気扇設置費用 ③換気扇設置工事(1か所)2,400千円 消耗品(事務費8千円) ④市総合体育館	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	2,408	2,400	808	1,592	-	-	8				R2補正(国)			
31	○	単	-	体育施設感染予防対策事業		①屋内体育施設における感染症拡大の予防対策として、密室の回避と衛生環境の改善のため、必要な措置を講じる。 ②屋内体育施設の換気設備の設置・備品購入費用及び衛生環境改善のためのトイレの洋式化の整備費用 ※ 学校施設環境改善交付金(文科)に該当しない部分の費用 ③換気設備の整備 (網戸・排煙設置(2施設) 1,110千円、換気扇設置(2施設) 1,530千円、ビップファン購入97,900円×6台=588千円 衛生環境の改善 (トイレの様式化(6施設) 11,800千円) ④市体育施設	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	15,028				15,028	-	-				R2補正(地)		
32	○	補	-	無線システム普及支援事業費補助金	総務	(高度無線環境整備推進事業) ①民営方式による不採算性の高い未整備エリアへの光ファイバ整備が可能となり、GIGAスクールの加速化とSociety5.0の実現に向けた整備を進めることができる。 ②民営方式による光ファイバ回線整備に係る事業者への補助金 ③光ファイバ回線整備 (未整備3地区の局舎からクロージャーまでの整備)(補助率1/3)※補助対象事業費420,387千円の補助額 140,129×0.8=補助額0.2分 【F.その他経費】事業者負担分 ④民営方式により整備を行う通信事業者	-	-	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①教育	R2.12	R3.4以降	472,929	420,387	140,129	140,129	-	-	140,129	52,542			事業規模より当該年度に終了する見込みがないため、繰越予定としている。(No12と同じ)	R2補正(国)